

「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」



学校教育目標

おおらかで たくましく  
進んで学ぶ子  
地域とともに生きる子



新座市立東野小学校

令和5年 8月29日(火)

TEL: 479-7280 FAX: 482-6794

HP: <http://www.c-niiza.ed.jp/e-higashino/>

## 一人一人が頑張る姿、輝く姿が見られる2学期に

校長 齋藤 伸一

39日間の夏休み期間中は、気温35度を超える猛暑日が連日ように続きました。東京など各地では真夏日の連続記録を更新するなど、今年は記録的な暑さが続き、体調を整えるのが例年以上に厳しかったことと思います。また、台風6号、7号がお盆の時期を前後に日本列島に直撃するなど、各地で甚大な被害が出たり、帰省客や観光客にも影響が出たりした夏でもありました。

この夏休みの7月25日、26日に、5年生は、林間学校で秩父市の「埼玉県立大滝げんきプラザ」に行ってきました。ハイキングや夕食のカレー作り、キャンプファイヤー、焼き板体験など、秩父の自然にふれ、寝食を共にした生活を通して互いの絆を深め、思い出に残る2日間を過ごすことができました。

今日、子供たちが元気に登校し、学校に笑顔と活気がもどってきました。子供たちはそれぞれに有意義な夏休みを過ごしたようで、心身ともにひと回り大きくなったように感じられます。事件や事故に巻き込まれることもなく、安全に過ごすことができたのも、保護者・地域の皆様方に温かく見守っていただいたおかげと心より感謝しております。

さて、今年も甲子園球場では、47都道府県の代表が頂点を目指して夏の全国高校野球選手権大会が開催され、熱戦を繰り広げました。猛暑の中の大会ということで、5回終了後に選手が10分間の休息をとる「クーリングタイム」を新たに設けるなどして行われました。最後は、神奈川県代表の慶応高校が107年ぶりに優勝をするという結果で幕を閉じました。

今年も多く感動が生まれるなど、改めて高校野球は筋書きのないドラマであると感じました。そこには、高校球児の純粹さと一生懸命さが伝わってくるからだと思います。仲間と苦楽を共にしながら、技を磨き、和を大切に、一生懸命に取り組む姿に感動が生まれるのだと思います。球児たちはきっと厳しい日々の練習や学校生活の中で、粘り強く頑張ることや仲間と協力し合って努力することなどたくさんを学んでいるのだと思います。

子供たちは、日々の学習の中で、頭と体と心を鍛えています。友だちと協力することも学んでいます。さらに活動や取組を通して頑張る心、お互いが協力し合い、助け合う心を身に付けてほしいと思います。運動や歌が得意な子供もいれば、苦手な子供もいます。一人ではできないけれど、友だちと一緒にやるからこそできることがあります。友だちと協力するから頑張れることもあります。みんなで力を合わせて取り組む中で、子供たち一人一人が少しでも成長してほしいと願っています。行事のなかで、勝負に負けて悔しい思いをしたり、思うような結果が出せなくて残念な気持ちになったりして「しなければよかった」とか「せつかく頑張ったのに、無駄だった」とか思うこともあるかもしれませんが、結果を出すことも大切ですが、結果を出すための努力や過程が一番大切だと思います。頑張ったことは、すぐには結果が出なくても、必ず次につながっていきます。絶対に無駄にはなりません。

2学期は、一年間で一番長く、落ち着いて学習に取り組むことはもとより、子供たちにとって大きく成長できる学期です。そして、運動会をはじめ、修学旅行、生活科・社会科見学、音楽会など多くの行事が予定されています。行事を通して、さらに成長できるように努めてまいるとともに、子供たちがもっている力やよさを十分に引き出し、一人一人が頑張る姿、輝く姿がたくさん見られる2学期になるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

まだまだ厳しい残暑が予想されますが、今後も東野小学校の子供たちのためにご支援とご協力をよろしく願います。

